

当社原子力発電所の更なる安全性・信頼性向上への取組みについて

当社は、炉心損傷や使用済燃料の損傷を防止できるよう、緊急安全対策を実施し、この対策により、炉心損傷等の発生防止に必要な安全性は確保されています。

さらに、原子力発電所の更なる安全性・信頼性を向上させるため、現在、以下の対策について、自主的かつ継続的に取組みを進めています。

対策項目	内容
1. 電源設備対策	
非常用発電機の追加設置	空冷式の非常用発電機を追加設置
外部電源の信頼性確保	予備変圧器等を高台に移設
蓄電池能力の強化	プラント監視計器等の電源である蓄電池の容量増加等
移動式大容量発電機との接続用電源ケーブルの恒設化	高台に配備している移動式大容量発電機から接続先への電源ケーブルを恒設化
2. 冷却・注水対策	
海水ポンプエリアの防水対策	海水ポンプエリア周囲に津波の防護壁を設置
移動式大容量ポンプ車の配備	多目的に使える移動式の大容量ポンプ車を配備
空気作動弁の駆動源の多様化	原子炉冷却系に使用する空気作動弁の駆動源を多様化（窒素ガス）
使用済燃料ピット冷却機能の強化	仮設ポンプから使用済燃料ピットへの給水配管を恒設化
3. 格納容器破損防止対策	
格納容器フィルタ付ベント装置の設置	事故時の格納容器内圧上昇を抑制し、放射性物質の放出量を大幅に低減する装置を設置
格納容器内水素対策の強化	事故時の格納容器内の水素濃度を低減する触媒式水素再結合装置を設置
4. その他の対策	
使用済燃料ピット周辺エリアモニタの強化等	放射線監視装置の予備器を配備
免震重要棟の設置	免震構造で放射線管理機能を有する事故時の指揮所を設置
大型重機等の追加配備	ガレキ撤去用の大型重機等を追加配備
津波対策のための発電所高台敷地の整備	免震重要棟設置や予備変圧器等の移設のための高台敷地を整備
一次冷却材ポンプ耐熱シールの採用	改良型耐熱シールへ順次交換
原子力防災の強化(総合拠点機能拡充等)	電事連大の原子力緊急事態支援組織への参画や本店の総合拠点機能の拡充等
テロ対策の強化	防護壁の設置や侵入監視装置を強化